



サーフィン

これ以上のものはない！サーフィンの行き先としてモルディブは、サーファーの求めるものすべてがあるのです。—トロピカルな気候、完璧な波、クリスタルクリアウォーター、豊富なリーフ。リゾートから既に、ここラーム環礁で最も有名なブレイクのYin Yangの感動的な白い水飛沫が見えます。さらに周辺にはレギュラー、グーフィーともに良いファンウェーブが幾つかあり、これらサーフポイントには、経験豊富なサーフガイドが半日及び1日トリップでお連れ致します。また、環礁に唯一のホテルであることによりほとんどの場合、ホテルのお客様だけのブレイクです！

歴史

1970年代後半に現代的なサーフィンが到来するまで、長い間モルディブ人は厚板でサーフィンをしていました。話の始まりはこうです。伝説的オーストラリア人サーファー、Tony Hindeとその友人がスリランカでのサーフィンからの変化を求め、1973年にアフリカに向けて出帆します。彼らは当然アフリカには、到着することは出来ず、マーレのショアブレイクで難破してしまいます。そこで、彼らはモルディブのリーフでサーフィンするスリルを発見したのです。その後、Tonyは名前もTony Hussein Hindeと改め、現地の女性と結婚し自分のサーフィンショップを開きモルディブに住むことにしたのです。

コンディション

基本的にモルディブではインドネシアと同じように南西モンスーンの4月から10月に、最高の一貫したスウェルがやってきて、6月から9月にピークを迎えます。波の大きさは通常4～8フィートになり、時には大きくなる日もあります。3月はサーフシーズンの始まりとして考えられ、天候も安定しています。しかし、スウェルは様々で小さいものから中サイズまで変化します。11月は2月、3月と同じような感じで、サーフィンシーズンの終わりです。ラーム環礁とフバドゥ環礁は1.5度海峡で分かれており、これらの環礁の南はあまり広大な大地もないので、Roaring Forties(北太西洋の北緯40度から50度の暴風雨帯)によってつくられたスウェルがこれら環礁の島々に当たってモルディブでも最高の波ができるのです。

サーフスポット

ラーム環礁のサーフィンスポットは南側の海岸から、北東の波が巻き込まれるコーナーまでの東側の海岸までに点在しています。結果、非常に稀な東風を除き、サーフポイントは風から守られていることとなります。

Yin Yang— レギュラー、アウトアーリーフのチャネル(水路)の右側のコーナー。

アウトサイドは緩やかなウォールで頻繁にcross-shoreのため、深い場所で安全に波に乗れます。そして、波はコーナーで曲がり、しばらく進みモルディブで最も刺激的な場所の1つに巻き込んでいきます。リーフの内側のブレイクは、最初のブレイクでトリツキーな恐るべしbareelsになる可能性を秘めた長いチューブになることもあります。

その他の素晴らしいサーフポイント—ージェッティC付近(中級者)、Petrol Head(中級者)、そしてRefugees(上級者)、Machines(上級者)などにも遠出ができます。

アクティビティー

1日及び半日のサーフィントリップ(天候による)

コース

初心者から経験者まで経験豊富なサーフィンストラクターが各コースを指導致します。

機材

- NSP E2 Fish 5'6"
- 7S Slip Stream 6'1"
- 7S Slip Stream 6'3"
- NSP Shortboard 6'4"
- NSP Shortboard 6'6"

- NSP Funboard 6'8"
- NSP Funboard 7'2"
- NSP Funboard 7'6"
- NSP Funboard 7'10"
- NSP Longboard 8'6"

- NSP Longboard 9'0"
- NSP Longboard 9'2"
- NSP Longboard 10'0"
- Gnarloo Fatty Lime 8'4"
- Gnarloo Fatty Lime 9'2"

ラッシュガード ネオプレンブーツ スペアリッシュ、修理キット 販売してます。



ご質問のある方は info@oceandimensions.com までお問い合わせ下さい。